

## TEAM SANBONGI

## ～進路指導部通信～ 青森県立三本木高等学校

## 「勉強と未来の世界へと進む路」 進路指導部主任 氣仙 祐禎

今年2024年（令和6年）1～3月期に放送され話題になったドラマ『不適切にもほどがある！』（TBS系金曜22時）で、主演の阿部サダヲさん演じる昭和61年時点での中学体育教師“地獄のオガワ”は、タイムマシンで1986年と2024年の38年を何度か行き来するというストーリー設定でした。その最終回で、昭和61年に戻った小川先生は、多くの同僚教師との会合の席で、「この子たちが、三十年、四十年後の未来をつくるんだよ！」と言います。その通りです。未来の社会は、それをつくりあげるのに、皆さんは大に関わることになります。

その同じTBS系金曜22時枠で、7年遡った2017年1～3月期に同じ阿部サダヲさん主演で放送されたドラマ『下克上受験』は、阿部さんと深田恭子さん演じる夫婦の子どもの小学6年生女子が中学受験に挑戦するストーリーでした。その最終回で、第一志望は叶いませんでしたが、不合格の発表がなされたその日に入試の問題を解き直し、「何が解らなかつたかが分かった」と自分を振り返ったその子は、第二志望に合格し、晴れやかな表情で「勉強は世界が変わります」と言いました。勉強することが、自分自身の視野を広げ、目に見えて受け止め認識する世界を大きく変え、自分の路を切り拓くことに通じることを、青年期（思春期）の“子ども”が語るのです。

さらに同じTBS系金曜22時を遡って2005年の7～9月期に放送された『ドラゴン桜』は、経営難の高校の再建を託された阿部寛さん演じる桜木弁護士が、東京大学合格者を出そうとその高校に特別進学クラス（“東大専科”）をつくり、高校生が東大合格を目指すというストーリーでした。その最終回で、東大専科6人のうち3人が合格しますが、その6人を前に桜木“先生”は、「入試問題には正解がある。しかし、これからの人生には正解がない。どの路に進んでも正解」と言います。確かに、大学を考えてみても、「答えのない問いに向かいよく考える」ところでもあります。そんな桜木先生に、東大に合格した矢島くん（山下智久さん演じる）は、自身は東大に合格したが行かず独力で弁護士になった桜木先生の後を追うかのように「東大には行かない。弁護士を目指す」といいます。同じく東大に合格した香坂さん（新垣結衣さん演じる）は、「私は東大に行く。もっといろんなことを知りたくなった」と言い、桜木先生は、「どちらも正解」と言います。

その『ドラゴン桜』は、そこから16年後の2021年4～6月期に、同じTBS系の日曜21時に舞台を移し、阿部さん演じる桜木先生や、2005年版では東大二次試験当日に事情で受験を断念するも翌年の受験で東大に合格しその後弁護士になり、2021年版では別な学校で東大合格者排出を託された桜木先生のアシスタント的存在となった水野さん（長澤まさみさん演じる）に加え、最終回では、2005年版の東大専科6人が、桜木先生に協力すべく再集結し（山下さんは声の出演のみ。他に、小池徹平さん、中尾明慶さん、紗栄子さん）、それぞれの“未来”が垣間見えます。東大に行った香坂さん（新垣さん演じる）も桜木先生に「恩返しも」のつもりもあり、16年後に携わっていた仕事の分野での成果を「合法的に、未来ある若者のため」に協力していたことが分かります。

勉強して、自分自身の進路について考え、その実現を目指して取り組むことは、自分の可能性を大いに広げ、自分のこれから見る未来の世界への道筋を自分で切り拓いていくことにつながります。

## 令和5年度卒業生 国公立大学合格者109名（2年ぶりの100名越え）

## 東京工業大学2名・弘前大医学科2名・東北大3名・千葉大3名・早稲田大4名

## 国公立大学

（ ）は附属中学校出身者内数

| 大 学                  | 人数    | 大 学    | 人数   | 大 学      | 人数    |
|----------------------|-------|--------|------|----------|-------|
| 室蘭工業大学               | 2     | 北教大釧路校 | 2    | 北教大旭川校   | 1(1)  |
| 北教大岩見沢校              | 1     | 北教大函館校 | 1(1) | 弘前大学     | 23(7) |
| 岩手大学                 | 13(5) | 秋田大学   | 1    | 東北大学     | 3(2)  |
| 宮城教育大学               | 3     | 福島大学   | 4(1) | 新潟大学     | 1     |
| 茨城大学                 | 7(5)  | 群馬大学   | 3(1) | 宇都宮大学    | 1(1)  |
| 埼玉大学                 | 7(5)  | 千葉大学   | 3(3) | 東京工業大学   | 2(2)  |
| 東京外国語大学              | 1(1)  | 東京学芸大学 | 1(1) | 東京海洋大学   | 1(1)  |
| 横浜国立大学               | 1(1)  | 信州大学   | 1(1) | 島根大学     | 1     |
| 旭川市立大学               | 1     | 青森公立大学 | 2    | 青森県立保健大学 | 7(2)  |
| 岩手県立大学               | 2(1)  | 秋田県立大学 | 3(1) | 秋田公立美術大学 | 1     |
| 宮城大学                 | 3(1)  | 新潟県立大学 | 1    | 高崎経済大学   | 1     |
| 川崎市立看護大学             | 1     | 静岡県立大学 | 2(1) | 大阪府立大学   | 1(1)  |
| 国公立大学 合格者数 109名(46名) |       |        |      |          |       |

## 主な私立大学

(附属中表記なし)

| 大 学               | 人数 | 大 学    | 人数 | 大 学    | 人数 |
|-------------------|----|--------|----|--------|----|
| 早稲田大学             | 4  | 青山学院大学 | 1  | 明治大学   | 4  |
| 東京理科大学            | 1  | 中央大学   | 7  | 法政大学   | 6  |
| 慶応大学              | 1  | 同志社大学  | 1  | 東北学院大学 | 13 |
| 私立大学 合格者延べ数 181 名 |    |        |    |        |    |

先輩からのエール！  
進学先:東北大学 工学部(総合型選抜:AOⅡ期)



1. 学校生活について

| 項 目          | 1 年 生          | 2 年 生           | 3 年 生              |
|--------------|----------------|-----------------|--------------------|
| 進路志望の推移      | 東北大学<br>工学部    | 東北大学<br>工学部     | 東北大学<br>工学部        |
| 部活動・生徒会活動    | 弓道部            | 弓道部             | 弓道部                |
| 起床・就寝時間(平日)  | 起)6:00 就)23:00 | 起)6:00 就)23:30  | 起)6:30 就)24:00     |
| 起床・就寝時間(休日)  | 起)7:00 就)23:00 | 起)7:00 就)23:30  | 起)9:00 就)24:00     |
| 授業外の学習時間(平日) | 0 時間           | 2 時間            | 4 時間               |
| 授業外の学習時間(休日) | 1 時間           | 2 時間            | 6 時間               |
| 平均睡眠時間       | 7 時間           | 7 時間            | 6 時間               |
| 塾・家庭教師の利用    | 有              | 有               | 有                  |
| 通信添削の利用      | 無              | 無               | 無                  |
| 得意・不得意科目     | 得)数学<br>不)国語   | 得)数学、物理<br>不)国語 | 得)数学、物理<br>不)国語、英語 |

2. 志望校について

もともと宇宙に興味があったので、東北大学の工学部に機械知能・航空工学科という学科があることを知ったとき、「ここなら宇宙について学べそう!」というような感じで東北大学を志望しました。1年生の頃は判定が良くなかったのですが、あきらめずに勉強を続けました。高校2年生の頃から「ここでこのような勉強をしたいという志望理由がある程度まとまっていたから」「共通テストが課されないため、苦手科目である国語の対策をする必要がないから」という理由で、AOⅡ期を利用して受験しようと考えました。

3. 勉強・受験勉強について

(勉強の取組みについて)

- 1年生 :宿題、定期テストの勉強
- 2年生 :宿題、定期テストの勉強、数学の先取り
- 3年生 :宿題、数学・理科の学習、受験勉強

(受験勉強について)

過去問を解くような本格的な受験勉強を開始したのは高総体終了後です。正直言って遅いです。最終的に合格したからいいですが、高校2年生の頃から受験の対策や苦手分野の克服に取り組んでいたら受験直前に慌てたことはなかったと考えています。ちなみに対策は数英物化の過去問をそれぞれ4～6年分(AO入試の問題は答えがないので、学校の先生に添削してもらいました)と、物理は名問の森、化学は学校のセミナー、英語は単語帳で対策を行いました。また、塾で数学、物理、化学の演習を行いました。

4. 試験について

(共通テストについて)

共通テストの対策は12月に特編授業になってから始めました。主に学校での演習がメインの対策で、家では入学前教育の学習(大学からの課題)をやっていました。12月までに共テの数学、物理、化学、地理の基礎は主にできていたのでそれらは何とかなりましたが、英語と国語は本当に間に合わなかったです。12月からでもなんとかなりますが、3年生の12月からできることは、演習を行って解けない部分を復習することくらいです。2次試験もあるため、100%共テ対策を行うということではできないので、絶対に12月になる前に苦手分野は放っておかずに対策を始めてください。

(個別学力・私大・総合型選抜・学校推薦型選抜の試験について)

東北大学のAOⅡ期は1次試験と2次試験に分かれています。下の①～③は1次試験の科目で、④は2次試験の科目です。過去問はネットに上がっているの

で、できるだけやってください。過去問をこなすことは大事です。実際に私の時は物理で過去問と同じ熱力学の問題が出てきました。

①数学

一応は数Ⅲまで履修していれば解けますが発想力が必要です。過去問で慣れるのが対策として一番早いです。たくさん解いてください。

②理科

今年から物理と化学が合体して理科という科目になりました。問題量は今までよりも増えて、まったく時間が足りなかったです。分からなさそう、時間がかかりそうな問題はいったん飛ばして、全部の問題に目を通すことが大事です。問題の取捨選択ができないと周りとの差が広がってしまいます。化学は問題文に学校で習っていない情報が出ることもあり、時間がかかりやすい印象なので、私は物理を優先して解くことをおすすめします。

③英語

文章自体はそこまで難しくありません。日本語訳や並び替えのような問題がほとんどなのでそこで落としたら周りとの差が広がります。また、最後に日本語300字の小論文があるのでそこに時間をかけられるような対策を過去問を解くうえでやったほうがいいと思います。工学関連の内容です。

④面接

緊張する必要はありません。面接官の方々とはとてもやさしく、自然な会話になるように誘導してくれます。会話の中で、準備してきた応答をはきはきと、自信があるように言うことでよい印象を持たれると思います。対策は予測される質問に対する応答をとにかく暗唱できるように音読することです。声に出さないと全く頭に入りません。黙読しただけで覚えた気にならないでください。学校での対策は複数の先生に面接官役を頼むと、1人1人少しずつ違った質問をしてくれたり、面接官がどんな質問をしやすのかという傾向がわかると思うのでおすすめです。

5. 後輩へのアドバイスやメッセージ

高校1、2年生の時の志望校の判定なんて気にする必要はありません。判定が低く、成績が伸び悩んでいる人でも、あきらめるのは早いです。実際私も1年生の頃は東北大学D判定でし、試験前に受けた最後の模試でもC判定と、合格するかどうか微妙なラインでした。しかし、こんな僕でもAOⅡ期で合格しました。判定で合否なんて決まりません。確かに良い判定を求めるのは大事ですが、実際に合否を分けるのは試験本番の実力やメンタルだと思うので、決して判定が悪くても「レベル下げようかな」なんて思わないでください。